



中国地方整備局の ここが知りたい!



中国地方整備局を目指すみなさんから多く寄せられたご質問についてお答えします。

Q 休暇は自由に取れますか?

A 有給休暇としての年次休暇は、業務に支障がない範囲内で取れます。また、夏には特別休暇として夏季休暇がありますが、民間のお盆休みのように職員が一斉に休むのではなく、それぞれの課や係単位で業務を調整して交代で休みます。

Q 残業や休日出勤は?

A 残業の有無等については、部署によって異なるので一概には言えませんが、残業を命じられた場合には手当が支給されます。また、災害対応などで土・日出勤や休日出勤を命じられる場合もありますが、そのような時には代休がもらえる制度もあります。

Q 必要な資格や入省までに勉強しておかなければならないことはありますか?

A 入省してから職場で一つひとつ学んでいけば大丈夫です。また、新規採用職員を対象とした研修制度も充実しているので心配いりません。熱意のある人を待っています!

Q 配属先は選べますか?

A 中国地方整備局全体の人事異動状況、各部署の業務状況などから必ずしも100%希望が叶うわけではありません。しかし、毎年、勤務地や職務に関する希望を全職員から提出してもらうことにより、少しでもみなさんの希望に近づけるよう配慮しています。

Q 勤務地や転勤はどうなりますか?

A 中国地方整備局は中国5県が管轄エリアになるため、中国5県に点在する事務所や出張所など全機関が勤務候補地になります。配置換(転勤)のサイクルは、おおよそ2~3年程で、様々な職務を担当することで経験を積んでいきます。中国地方の各地で新しい出会いや貴重な経験が出来るので、転勤を楽しんでみるのも良いですよ。

Q 他省庁や自治体との違いは?

A 最も特徴的なことは、「国家プロジェクト」から「地域に密着した仕事」まで、幅広い仕事に取り組んでいることです。また、河川、道路、港湾など、国として必要不可欠なインフラの整備を行っており、国民の安全で安心な暮らしを守っています。大規模災害時においては、全国から被災地に職員が派遣され、復興の基盤となる河川、道路、港湾の調査や対策など、自治体の支援も行っており、今後も重要な役割を担っていきます。

Q 学部・学科によって有利・不利はありますか?

A あくまでも人物本位での選考を行っています。職種も多岐にわたっていることから、研修制度も充実しており、“やる気”があれば、学部・学科は関係ありません。

Q 現場にでる機会は多いですか?

A 中国地方整備局のフィールドは、新しい施設を造る大規模な工事から既に利用されている河川や道路の管理など幅広くあります。現場を確認しながら仕事を進めていくことが重要となるため、デスクワークのみの仕事は少なく、必然的に現場に出る機会が生じます。特に、出張所は、現場を監督・管理する部署で、現場に出ない日はないほどです。事務系の場合、管理・用地取得などを担当している職員は現場に出る機会があります。

Q 入省後の住まいは?

A 各勤務地に宿舎があり、希望に応じて貸与します。民間アパート等を賃貸する場合は手当が支給されます。



大山登山



鳥取しゃんしゃん祭り



笠戸島のイカダレース



フットサル



国営備北丘陵公園リレーマラソン



バドミントン